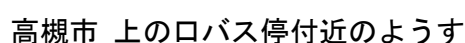


(担当：高田)

平成 28 年 1 月 5 日（火）～1 月 31 日（日）



【どんな化石が見つかったの？】

見つかったのは、歯・背骨・肋骨・腰の骨などです。ただ、埋まってから時間が経っていると考えられ、壊れている化石も多い上に、分類の決め手となる頭の骨は見つかりませんでした。

この化石が「ワニ」とわかったのは、歯の化石が決め手になりました。腸骨と仙骨（腰の骨）が各2個あるので、少なくとも2個体の骨が混ざっていることがわかっています。しかし、まだわからないことが多く、現在は北海道大学のチームによって研究が進められています。



今回展示しているタカツキワニの化石は、大阪市立自然史博物館所蔵の実物をお借りして作ったレプリカです。「レプリカ」というと「ニセモノ」のように思う人もいるかもしれませんが、そうではありません。レプリカは実物から型をとって全く同じに作ったものであり、研究者はこのレプリカを使って研究することもよくあります。実物は世界に1つだけですが、きちんと作られたレプリカがあれば、多くの研究者が研究することができ、それだけ新しい発見があります。

今回展示しているレプリカは、実物と同じ色にしています。実物かレプリカか、ぱっと見ただけではわからないでしょう。その技術の高さも、今回の展示のみどころです。

【ワニがいた頃の高槻の様子は？】

タカツキワニが見つかったのと同じ地層から、マガキなどの貝化石、生き物がいた痕跡である巣穴（生痕）の化石が見つかっています。今回の企画展では、これらの化石（実物）も展示します。

【展示されている化石・レプリカは？】

レプリカ

タカツキワニ：歯1、椎骨（首・背・尾の骨）24、座骨1、腸骨2、仙骨2、肋骨、その他

タカツキガメ：腹甲（腹側の甲羅）

化石

木材5、植物の実1、生痕（動物の巣）5、二枚貝1、カキ4

アケボノゾウの牙（ただし摂津峡で拾われたため、生息していた時代はわからない）1

【展示協力】

大阪市立自然史博物館、早稲田大学国際教養学部、北海道大学総合博物館、株式会社クボタ コーポレート・コミュニケーション部

【監修】

大阪市立自然史博物館：石井陽子さん

きしわだ自然資料館 友の会：渡辺克典さん

【イベント情報】

子どもワークショップ「とびだせ！タカツキワニカード」

タカツキワニの発掘された紙芝居や標本を見た後に、口がぱくぱく動くカードを作ります。

日時：平成28年1月9日（土）、10日（日）

11:00、11:30、13:00、13:30、14:00、14:30、15:00（各回10分前より受付）

場所：あくあぴあ芥川2階展示室

対象：4才以上の人にぴったり（小学生未満は保護者同伴）

定員：各回8名

申込み：当日会場で受付

参加費：無料



高槻市立自然博物館 あくあぴあ芥川 基本情報

○名称 高槻市立自然博物館 あくあぴあ芥川（平成27年4月1日より名称変更しました）

○開館時間 10:00～17:00

○入館料 無料

○休館日 毎週月曜日（月曜日が祝日の場合は開館、翌平日に休館）

○駐車場 芥川緑地駐車場 8:00～18:30（6月～9月は19:30まで
1時間100円（1日最大400円）

○交通 電車 JR 高槻駅 北5番のりば「関西大学」「平安女学院東」行き 乗車約15分「南平台小学校前」下車
すぐ

○所在地 〒569-1042 大阪府高槻市南平台5-59-1

○電話 072-692-5041

○FAX 072-692-7864

○ホームページ http://www.city.takatsuki.osaka.jp/rekishi_kanko/kanko/aquapia.html

○ブログ <http://www.omnh.net/aquapia>

○E-mail info@aquapia.net

○指定管理者 あくあぴあ芥川共同活動体（NPO 法人芥川倶楽部、認定特定非営利活動法人大阪自然史センター）

本件に関する問い合わせ：あくあぴあ芥川

高田みちよ

TEL：072-692-5041 FAX：072-692-7864